

災害科学国際研究所

第5回「災害と健康」学際研究推進セミナー

- 日時 2017年4月19日(水) 18:00～19:30
- 会場 星陵キャンパス医学部6号館1Fカンファレンス1
- 講師 杉浦 元亮

東北大学 加齢医学研究所 脳機能開発研究分野 教授
災害科学国際研究所 人間・社会対応研究部門
災害情報認知研究分野 教授



演題「災害を生きる力の8因子」

～その心理・脳科学研究からフィールド活用まで～

杉浦元亮先生は、同学加齢医学研究所と災害科学国際研究所の2つの研究所に兼務し、加齢医学研究所では、人間らしい生き方、老い方、社会のあり方を脳科学的に提言し超高齢社会におけるスマート・エイジングの技術開発に取り組まれている。

また、災害科学国際研究所では、「災害を乗り越えるために、人に必要な力は何か」災害を生きる力に関する認知神経科学研究として、東日本大震災により宮城県下、被災者78名を対象に被災体験と生きる力に関する見解を聞き取り調査し、発災直後と応急・復興フェーズで異なる生きる力が貢献していたことを明らかにした。さらにそこで得られた見解をまとめ、アンケートによる約1400名分の回答を因子分析した結果、①リーダーシップ②問題解決③愛他性④頑固さ⑤エチケット⑥感情制御⑦自己超越⑧能動的健康の8つの生きる力因子を抽出した。これら8つの生きる力は、発災時から避難後の生活へと時間が経過するのに合わせて役立つ力も変わってくる、そして全ての力は必ずどこかの場面で役に立っていると分析されている。今後、各因子の脳内基盤の解明を進め、その成果を新しい防災・減災・復興のプロトコールに反映させることをすすめておられる。

平成22年度科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞を「自己認識の脳メカニズムの研究」で受賞されたご経歴もある。

本セミナーでは「それぞれの力の本質を探る基礎研究と、この知見を災害医学の現場に活かす応用研究について議論したい」と仰っている。

是非、奮ってご参加下さい。

○主催 「災害と健康」プロジェクトユニット

※本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目等指定科目に振り替えることができる特別セミナーを兼ねています

【お問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所
災害と健康プロジェクトユニット
TEL: 022-728-2372
メールアドレス: dhu_jimu@irides-dpsy.med.tohoku.ac.jp

